



12月市議会

山根とみえ議員の一般質問



日本共産党の山根とみえ議員は、12月定例市議会の一般質問で
●草花・折立地域の下水道の早期設置 ●学童の通学路の安全対策
●高齢者が健康でいきいき過ごせる対策についての3つの問題について
質問しました。以下質問の要旨を報告します。

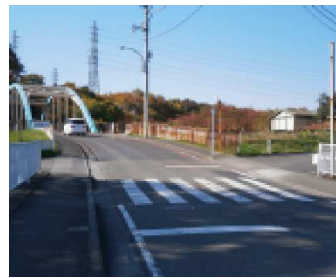
永田橋周辺の安全対策について 再度関係機関に働きかけを

本年9月14日に、山根議員とブリティッシュタウン自治会長と地域住民の署名659筆を添えて西多摩建設事務所宛に要望書を提出してきました。市としても再度、関係機関に働きかけを行うよう求めました。

市も引き続き道路整備が早期に行われるよう東京都と連携して取り組んでいきたいと答弁しました。今後も、早期に安全対策をとるよう求めていきます。

南小宮橋付近に手押し信号機の設置を

草花小学校の学童の通学路となっている南小宮橋付近は、車の通行量も多く非常に危険です。横断歩道付近に手押し信号機をつけるなどの安全対策をとるよう求めました。市は、信号機の設置が必要と考え、既に福生警察署及び警視庁と現地立会いを行っている」と答弁。



南小宮橋付近の横断歩道

山根議員は、早急に信号機が設置できるよう、今後も粘り強く関係機関に要望していくよう求めました。市は、当然のごとく今後も努力していくと答弁しました。

折立・草花団地に下水道の早期設置を

折立の草花団地は、いまだに下水道が通っていないため、地域住民から早期設置を求める声が上がっています。山根とみえ議員は、生活排水を流すU字溝から悪臭がでるなどの苦情もあり、近隣同士のトラブルが起こる心配もあることや、住宅の入り口は急な坂道になっているため大雨のときなどは住宅の方へ水が流れて来る状態にあるなど、住民から寄せられた声を紹介し、一日も早く下水道を設置するよう求めました。市は、下水道を整備すべきと考え調査作業を進めてきた、現在、開発業者と地権者との間で財産処理について協議を進めているので、この問題が解決されれば工事着手が可能となると答弁しました。

地域住民に説明を

山根とみえ議員は、こうした現状や今後の見通しについてなど、住民に説明をするよう求めました。市は、これまでも地域の代表者と話をしてきたが、今後も引き続き地権者と代表者に話をしていきたい。市としても一定の結論が出ることを待ちたいと思っている、と答弁しました。

学童の通学路の安全対策について

危険な交差点に交通擁護員の配置を

総点検の結果、当市で危険な箇所と考えられる場所は15箇所あるということです。山根議員は、危険と思われる交差点に、交通擁護員を配置するよう求めました。市は、場合によっては必要でないところなど見直しを適切に行っていくと答弁しました。

法律相談

12月20日(木) 13時30分～15時

予約が必要です。市議団までご連絡ください。

高齢者が元気にいきいき過ごせる対策を

高齢化が進む中で、介護予防や認知症予防などの観点からも、高齢者が健康でいきいきと過ごせる対策が求められています。山根議員は、会員がどんどん増えている「シルバーカラオケ」を例に取り上げ、高齢者が生きがい活動として活動している団体に何らかの補助ができないか質問しました。また、働きたい高齢者の就労支援についての取り組みや、外出支援についての対策について質問しました。市は社会教育団体に登録してある団体には会場費など減免の助成がある、就労支援については、シルバー人材センターなどの支援を引き続き行っていきたいと答弁しました。今後も足の確保などについて取り組んでいきます。